

# むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています  
 ◎総務課・広報係  
 ☎029-885-0340内線205

## 長寿のお祝い！ 健やか最高齢者認定



村社会福祉協議会実施事業「村内健やか最高齢者」として吉野喜一さん、坂入都さんが認定され、10月2日に吉野さん宅を村長と社会福祉協議会事務局長が訪れ、表彰状と祝品を贈りました。今年で4回目の認定となる吉野さんは98歳。昨年と変わらず穏やかな様子で迎えてくれました。

吉野さんは、日頃から家の中を歩いたり、掃除をしたりして、毎日新聞を読むのが日課になっているそうです。また、テレビが生活に欠かせないものになっており、特に相撲、高校野球やのご自慢が大好き。相撲や高校野球は声を張り上げながら観戦をしているとのこと。村長が健康の秘訣について尋ねると、食べること、毎日のお風呂、そして赤ワインを飲むことだそうです。村長は「まだまだこれから。とにかく動くことが大切なので、毎日の生活のリズムを大切に、がんばって」と声をかけていました。これからも健やかに過ごしてくださいね。

## シニア海外ボランティアで 大内広明氏がマレーシアへ



9月20日、大内広明さんが村役場庁舎を訪れ、シニア海外ボランティアで2年間マレーシアへ派遣されることを村長に報告されました。

今回で2回目の派遣となる大内さんは、「以前赴任したエルサルバドルでの経験を活かし、自分の持っている技術、知識や経験を開発途上国の人々のために生かしたい。」と語ってくれました。現地では日本との橋渡し役となり頑張ってください。2年後の報告が楽しみです。

## 子育て支援センター 来場者1万人達成！



10月12日、今年4月にふれ愛プラザ内にリニューアルオープンした子育て支援センターの来場者がのべ1万人を突破しました。

1万人目の来場者となったのは飯田大志君と祖母の美佐子さん。くす玉割り等のセレモニーが行われ、村長から記念品が贈られました。「子どもがのびのびと遊ぶことが出来てとても助かっています」と新しくなったセンターをほぼ毎日利用しているそうです。このたびはおめでとうございます。

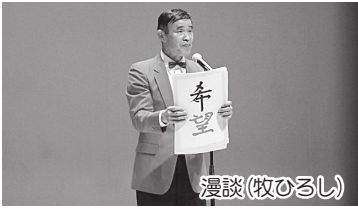
## 笑顔はじける！ 合同運動会開催



10月4日、農林漁業者トリングセンターにおいて「子育て支援センター・幼児クラブ合同運動会」が開催され、未就園児の親子49組116人が参加しました。

参加者は小さな子どもでも楽しめる、かけっこ、リレー、玉入れ等の競技を親子一緒に行いました。この日は父母だけでなく祖父母の方々の応援も多く、一生懸命走る子ども達に「がんばれ」と大きな声援を送っていました。競技途中のおゆうぎでは「みほーす」も登場し、子どもたちは練習の成果を十分に発揮し元気いっぱいに踊りました。運動会の終わりにはお褒美のメダルを先生やサポーターさんから首にかけてもらい、嬉しそうな笑顔がはじけていました。

# 平成29年度 美浦村敬老会



9月17日、村と社会福祉協議会の共催により、高齢者の長寿を祝う「美浦村敬老会」が中央公民館で開催されました。今年敬老会に招待された75歳以上の敬老者は、昨年より39名増え216名となり、このうち281名の方が式典に出席されました。式典の部では、村長、来賓の方々が祝いの言葉を贈り、美浦村老人クラブ連合会の萩田正義会長が謝辞を述べました。

シルバーリハビリ体操指導士会による簡単なストレッチを挟み、お楽しみのアトラクションの部へ。まず、敬老作文を安中小学校2年生武田蒼東さん、大谷小学校4年生加藤茉紘さん、木原小学校6年生桑野涼さんが朗読。その心温まる内容にたくさん拍手が送られました。続いて、ユーモアあふれるジャグリングショー、楽しい話からためになる話まで大盛り上がる漫談、美しい歌声で魅了した歌謡ショー、最後には会場の全員でふるさとの合唱と、盛りだくさんの内容でした。

敬老者の皆さん、楽しんでいただけたでしょうか。来年もまた元気な姿でお会いしましょう。



## 木原小キッズ☆カンパニー 融資審査会 & 金融講演会

木原小6年生がキャリア教育・金融教育の一環として「キッズ☆カンパニー」に取り組んでいます。

10月6日、児童たちが設立した4つの会社が、運営していくために必要な資金を得るため融資審査会に臨み、その様子が「金融教育公開授業」として教育関係者等に公開されました。各社の児童は、12名の審査員の前で自分たちの作った事業計画を堂々とした態度でプレゼンテーション。審査員の方々も自分たちと同じ社会人として利益の見通しや会社の意気込み等について真剣に質問をしていました。

審査会終了後には、タレントのダニエル・カール氏による「日本とアメリカの違いから学ぶ賢い消費者の道」と題した講演会が開催され、来場者は楽しそうな表情で講演に聞き入っていました。

## 監査委員に殿岡勝夫氏就任



10月より、村の予算執行や財務に関する事務管理が合理的かつ効率的に行われているか・公金が正しく使われているか等を村民の代表として監査する監査委員に、殿岡勝夫さんが就任されました。これは、前任の荒木昭雄氏の退任に伴うもので、9月5日の村議会定例会で選任の同意を得ました。

殿岡さんは、本年2月まで長年にわたり民間事業所で税理関係のお仕事をされており、また、その豊富な知識と経験をもって、これまでに村の政治倫理審査会委員・固定資産評価委員を務め、現在は美浦村農業委員および区長会長としてご活躍いただいています。平成33年9月までの4年間、よろしくお願いいたします。



# おめでとう 美浦所属馬 GI 制覇!

## 「第51回スプリンターズステークス」 レッドファルクス号



10月1日、中山競馬場(1200m芝コース)で行われた第51回スプリンターズステークスにおいて、美浦トレーニング・センター尾関知人厩舎所属のレッドファルクス号が優勝しました。

昨年の同レースでも勝利しており1番人気を背負ってのレースとなりましたが、その強さは本物でした。スタート直後はレースを見守るかのようの中団後方に位置していましたが、最終コーナーを回ったところでエンジンがかかると渾身のラストスパート。粘るライバルたちをごぼう抜きして先頭でゴール。まるで昨年の映像を見ているかのように、見事、二連覇を達成しました。

担当の齋藤厩務員は、「手のかからない、かたい馬です。レース前も普段どおり変わらない様子でした。スタンドでレースを見ていましたが、ゴールした瞬間とにかくホッとしました。昨年このレースで勝利し、ディフェンディングチャンピオンとして出場するレースでもあり、ゴール前の直線では先頭まで届かないかと思い見ていられませんでした。勝ってくれてとにかくホッとしたに尽きます。」と語ってくれました。混戦が続いた短距離路線の新横綱に名乗りを上げたレッドファルクス号の、今後のますますの活躍が楽しみです。



尾関 知人 調教師



齋藤 大 厩務員

### みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「夕・方」一字以上詠み込み有季無季随意

世話になるのは嫁御とあらば仕方なく食う晩のピザ  
 我が身けずって貴方のためにわたしや石鹸瘦せてゆく  
 霞浦は一面夕陽に映えて赤い鱗の波に酔う  
 急な夕立駆け出す子等の背中で揺れるランドセル  
 行方知らずの家族をさがし季節変われど枯れぬ夢  
 里の自慢の夕映え霞浦を独り占めして舟を漕ぐ  
 仕立て下ろしの浴衣を濡らし憎い夕立雲が去る  
 あの日貴方と誓った愛も今じゃ宇宙の流れ星  
 親父どこだと方々捜しゃ家で昼寝の真つ最中  
 夏の夕方旅立つ父にセミもカナカナ鳴き終う  
 海と空とを錦に染めて夕日名画に息を呑む  
 君の名前は流れて消えて波の彼方に吠えた青春  
 ゲリラ豪雨の夕立去って空に架かった虹の橋  
 月に追われて家路を急ぐ夕餉摂らずに母は待つ  
 黄金収穫一面蒔田夕日寂しく風が鳴く  
 夕日染めゆく古城のほとり旅の記念にはいポーズ

**十月の俳句(題 当季雑詠)**  
 独り居に忍びて同居つづれさせ  
 親鸞のたましひの色冬紅葉  
 燃えて咲く秘める想いの曼珠沙華  
 秋天を杖に縋りつ見上げけり  
 月の下飛べる一機の灯が赤し  
 草の花猫の飛び出す屋敷跡  
 米寿祝う白寿までもと星月夜  
 虫時雨眠れぬ夜の子守歌  
 眠れいず思い出次たす夜長かな  
 今夜だけ花火に負けし丸い月  
 辻堂の空き缶たわわあかのまま  
 雲海にカメラを向けてVサイン

山崎笑子  
 篠原美千代  
 飯塚筑風  
 長谷川悦子  
 関根秀子  
 上野八千代  
 高橋一步  
 田島草実  
 武田かずお  
 沼寄朋香  
 門脇悠美  
 山口老路  
 伊藤葉子  
 石戸葎華  
 小蘭江久美  
 小池きよし  
 (五十音順)  
 青野安佐子  
 石毛恵美子  
 海道民子  
 木澤はしめ  
 高柳幸子  
 田島早苗  
 中島輝子  
 長田敏笑  
 松葉よしの  
 松本秀子  
 宮崎さみ枝  
 矢原はつひ

10月8日、光と風の丘公園多目的競技場にて「第52回美浦村民体育祭」が開催されました。選手も観客も笑顔が溢れ、みんなの絆が深まる一日となりました。

# 第52回 美浦村民体育祭

晴天のもと開催されました



## ★ 《総合成績》

- 1位 大須賀津地区
- 2位 大谷地区
- 3位 布佐地区



**総合優勝は大須賀津地区！**



## 村長より特別賞 応援団賞・布佐地区！



どの地区よりも大きな声援を送り会場をおおいに盛り上げました。